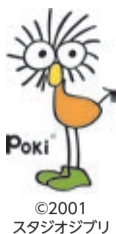




市民税・都民税と所得税の申告が始まります	2・3面
井口特設グラウンドの土地利活用に取り組んでいます	4面
高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種一部費用を助成	6面
市からのお知らせ	15面から
能登半島地震被災地への義援金を受け付け中	16面



## 神沢利子さん

# おめでとう100歳展

北と星といのちと〜同じうたをうたい続けて〜

『くまの子ウーフ』などの代表作で知られる三鷹市在住の児童文学作家・神沢利子さんが1月29日に100歳を迎えます。これを記念して開催中の展覧会では、神沢さんの100年の歩みを紹介するとともに、直筆原稿や挿絵原画など約600点の資料・書籍を展示しています。

☎三鷹図書館(本館) ☎0422-43-9151

📅2月4日(日)まで 午前10時~午後6時(金曜日は8時まで。4日は3時まで)

📍芸術文化センター地下1階展示室

🕒休館日 月曜日

※市ホームページに会場案内図などを掲載しています。



うーつも  
会場で待ってるよ



©鶴澤昭彦

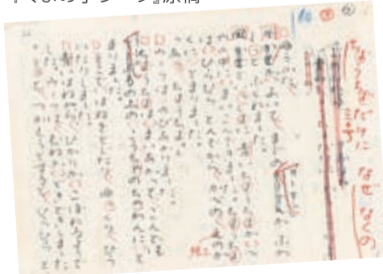
### 利子さんの100年

川はどこからきてどこへ流れゆくのか  
全長18mでたどる100年の歩み、作家仲間との書簡や絵画原画は必見です!



『くまの子ウーフ』文庫版表紙原画 ©井上洋介

『くまの子ウーフ』原稿



### 利子さんの声

いのちへの畏敬  
—北方少数民族を想う

『鹿よ おれの兄弟よ』の原画を見ながら、神沢さんの朗読(平成20年録音)を楽しめます。



『こぶたのプウタ』原画 ©神沢利子

### 利子さんのおくりもの

ふいごのように  
—いのちの火に風を送る

名だたる画家や絵本作家によって表紙などが描かれた著作は300冊! ラグに座ってゆっくり楽しめます。



『鹿よ おれの兄弟よ』原画 ©G. D. パヴリーシン

### 利子さんの探求

「北」と「星」と「いのち」と

『銀のほのおの国』『ちびっこカムのぼうけん』の作品世界を、初公開の原画や直筆原稿などで紹介します。



『銀のほのおの国』原画 ©Seiichi Horiuchi

### 関連イベントも開催!

展覧会会期中、芸術文化センターなど市内8カ所を巡るスタンプラリー(7面参照)を開催するほか、同センター以外のスタンプラリーポイントで『くまの子ウーフ』の直筆原稿(レプリカ)を展示しています。

YouTubeで  
配信中  
「河村市長に  
聞いてみた!」



今から20年ほど前、三鷹市に「絵本館を建てよう!」という構想が持ち上がりました。その時、市民の皆さんを中心とした検討会議から「建物先行ではなく、まずは市全域で絵本との出会いや人との交流が生まれるような、ソフト中心の事業を考えてみては」という提言があり、企画されたのが、後につながる神沢さんの展覧会でした。

「神沢利子展プロジェクト」と題されたこの企画には、200人以上の市民ボランティアが実行委員として参加し、中には小さな子どもたちもいました。皆さん、神沢さんの作品を愛してやまない人たちばかりでした。そして、開催された展覧会は、プロの手によるものと見まがうほどの素晴らしい出来栄でした。私はいつも「三鷹市民の底力はすごい」と言いますが、この時も本当に驚かされました。夜を徹して準備をする実行委員の皆さん(そして職員も)の熱気に圧倒されたことをよく覚えています。

その時の思いは、平成21年に国立天文台の敷地内に開設された「星と森と絵本の家」に引き継がれ、「絵本」というキーワードの下で、世代や立場を超えた新しいつながりが今も生まれ続けています。神沢さんはもうすぐ100歳になられます。神沢さんがいつまでもお元気であられるよう、皆さんでお祝いしましょう。



三鷹市長  
河村 孝

市長コラム  
神沢利子さん、  
100歳おめでとう!!